

小瀬鵜飼 パフォーマンス inマーゴ



「小瀬鵜飼」の歴史は古く、奈良時代の史書にある「美濃鵜飼」の伝統を受け継いでいるといわれています。時の権力者の保護を受けて、明治23年からは宮内庁の直轄となり、古式ゆかしい伝統の漁法は今も長良川の川面で繰り広げられています。

また、小瀬鵜飼は「長良川の鵜飼漁の技術」として国重要無形民俗文化財に指定されており、小瀬鵜飼の舞台である清流長良川の鮎は「世界農業遺産」に認定されています。

今回、特別に鵜匠の見事な手廻りや魚をくわえる鵜を、目の当たりに見ていただくため、マーゴにて鵜飼パフォーマンスを実施します。

■内	容	小瀬鵜飼鵜匠による鵜飼実演、鵜飼乗船券が当たるお楽しみ抽選会
■日	時	8月12日(日) 午後1時30分～2時30分
■参	加	費 無料
■場	所	マーゴ スポーツ館 西側駐車場
■照	会	先 観光課 ☎23-7704



お得に
美味しく
楽しく学習

中濃公設地方卸売市場

関の台所マルシェ

8月11日(土) 午前9時～午後1時 オープン

場所: 中濃公設地方卸売市場 セリ場内(わかくさ・プラザ西隣)
お得に 美味しく 楽しく学習 卸売市場を市民の皆さんに
開放して特別売出しを開催します。

平成30年度 開催日
10月20日(土)
12月28日(金)

市場の
魅力が
アップします!

イベントメニュー

- 午前9時 軽トラ市(新鮮地元野菜販売)
 - 午前9時30分 青果詰め放題販売(第1弾)
 - 午前10時 青果模擬せり体験販売(※対象:小中学生向けと一般向けがあります。)
 - 午前10時30分 青果詰め放題販売(第2弾)
 - 午前10時30分～午後1時 苔玉ワークショップ
- 各附属店舗では、お盆用品・目玉商品をご用意しています。お楽しみに!
取扱商品: 新鮮地元野菜、果物、魚介類、精肉、菓子、食品容器、日用雑貨など

フリマ・クラフト・飲食ブース

- クラフトブース出店内容
アクセサリ、革小物、布小物、羊毛小物、手作りかご、ドライフラワーアレンジメント、ベビーグッズなど
☆ハーバリウムワークショップ
- 飲食ブース出店内容
窯焼きピザ、炭火焼鳥、天然酵母パン、五目御飯、へほめし、おはぎ、削りイチゴ、モナカアイス、ゼリー、焼菓子など

※変更する場合があります。

●照会・申込先: 中濃公設地方卸売市場(☎23-4433)

※イベント内容・ワークショップおよび出店者申込の詳細については、
市ホームページをご覧ください。

(<http://www.city.seki.lg.jp/0000001110.html>)

苔玉ワークショップ

- 植物を土と苔で包んで苔玉をつくります。
初めての方も気軽に楽しめます。
■講師: 寄せ植え華道正師範 後藤晶子さん
■時間: 午前10時30分～午後1時
■定員: 20人(※先着申込順)
■参加費: 500円 ※写真は講師作品の1例です。



「関の台所マルシェ」フリーマーケット出店者募集

家庭での不用品や衣類、手作り雑貨などを販売してみませんか。

- 出店場所: セリ場内(雨天決行)
 - 出店料: 500円/1区画(2.5m(間口)×2m)
- ※空き状況は、お電話にてご確認ください。



「今日から実践！」

食品ロス削減〜家庭編〜

家庭から出る燃やせるごみの約4割が生ごみで、その生ごみのうち食品ロス（食べ残しや期限切れなど本来は食べられるはずの食品）は3〜4割とわれています。家庭から食品ロスを減らすには、「必要な量だけ購入」して「食べ切る」ことがポイントです。食品ロスを減らすことは、お財布にも優しいのです。

【買い物編】

- ▽事前に冷蔵庫内をチェック
- ・メモ書きや携帯・スマホで撮影した画像が有効
- ▽必要な食材をこまめにゲット
- ・食品ロスが多いのは野菜などの生鮮食品
- ・必要以上に買った場合は、冷凍保存も活用する
- ▽手前に陳列されている食品をチョイス
- ・家庭での利用予定に照らして消費期限を確認しましょう

【調理編】

- ▽残っている食材から使う
- ・「いつか食べる」食品は食品ロス予備軍
- ▽野菜や果物の皮は厚剥きしない
- ・生ごみは減って、栄養は増える
- ▽食材を上手に食べきる
- ・定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決める
- もし、食べ切れなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。詳しくは、クックパッド消費者庁の公式キッチンをご覧ください。「クックパッド 食品ロス」で検索。
- ◆照会先 環境課（☎23―6733）



篠田桃紅美術空間ワークショップ

「ようこそ！桃紅さんのせかいへ8」展
関連イベントのプログラム

【ワークショップ：朱・朱・朱！】

墨と朱で描き、光の演出を取り入れたランプシェードを制作します。

■日時 8月25日（土）午前10時〜正午

■場所 篠田桃紅美術空間、わかさ・プラザ学習情報館2階創作実習室

■対象 高校生以上

■定員 15名

■参加費 800円

■申込締切日 8月18日（土）

【大人プログラム・文房四宝 紙のはなし】

紙すき職人の方から和紙についてのお話をうかがいます。

■日時 9月1日（土）午前10時〜正午

■場所 篠田桃紅美術空間、市役所 6階612会議室

■対象 高校生以上

■定員 30名

■参加費 無料

■申込締切日 8月25日（土）

◎（申込方法）

ハガキ（篠田桃紅美術空間宛て）、FAX（23―7787）、Eメール（seki-toko@city.seki.oi.jin）のいずれかの方法で①④を記入して申し込んでください。後日、ハガキで連絡します。申し込み多数の場合は、抽選し、当選者のみに連絡します。

①参加プログラム名

②名前、年齢

③郵便番号、住所、電話番号

④グループでの参加は全員の氏名

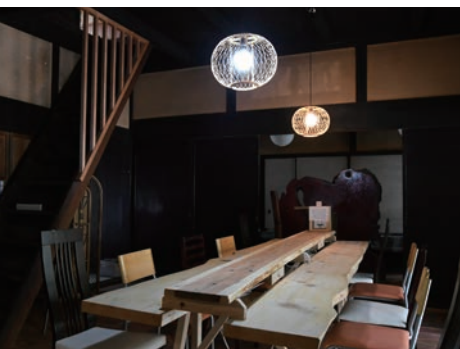
■照会先 関市立篠田桃紅美術空間（☎23―7756）

せきららぜミ

関で見つける、関からはじまる



せきららぜミと題して、関市ではじめての地域滞在型のゼミを行います。いろいろな形で関市という地域で関わっている人と出会い、その人の言葉を聞くことや、関市の自然や文化を体験することで、自分の関心がどんなところにあるのか、10年後に、“どんな地域との関わり方があるのか”“どんな働き方、生き方があるのか”。自分だけのこたえを見つけてみませんか。



■日時 9月10日(月)～13日(木) 3泊4日の滞在型

■場所 そばのカフェおくどwork&eat OKUDO

一関市下之保にある築150年の旧豪農屋敷一

■定員 8人 ※定員を超える場合は、事務局による書類選考とします。

■対象

- ・当ゼミ4日間の行程に参加可能で18歳以上。(高校生不可)
- ・関市近郊の大学等に通っている学生、または関市出身で郊外の大学等に通っている学生
- ・自分のやりたいこと、できることを知りたい人
- ・関市の人とつながりを持ちたいひと

■参加費

10,000円(滞在費・食事代込み)

■応募方法

8月22日(水)までに指定の応募用紙を市民協働課へ提出

※応募用紙は市民協働課窓口または市ホームページで入手できます。

■応募先

関市役所 市民協働課

〒501-3894 関市若草通3-1

☎23-6806 FAX 23-7744

E-mail : shiminkyodo@city.seki.lg.jp

1 日 目	地域となかまを知る オリエンテーション 講座①武儀のむかしばなし グループワーク 交流会
2 日 目	地域で人が動き出すこと 早朝フィールドワーク 講座②資源を生かす農業者 グループワーク 講座③地域おこし協力隊の話
3 日 目	地域を歩いて見て、わかること フィールドワーク 講座④若者が関市に戻るために グループワーク 発表準備
4 日 目	自分と関をつなぐもの 発表会 振り返りや質疑応答 グループワーク

女性のはじめの一步応援セミナー

これから働きはじめたい、いつか働きたい、でもどうしよう…。
そんなもやもや女性のみなさん、いっしょにゆっくり一歩ずつ前に進みませんか。

託児あり！

受講料無料

- 講 師 菅田 芳恵さん（特定社会保険労務士、キャリアコンサルタント）
- 場 所 わかくさ・プラザ セきしんふれ愛アリーナ 2-2会議室
- 日 程 第1回

はたらく前に知っておきたいお金事情（年金、保険、税金）

—わたしだけのマネープランをつくろう！—

9月7日（金） 午前10時30分～12時30分

第2回

今だからやりたいわたしのトリセツづくり

—自分の強みを知って、自分に合った仕事をしよう！—

9月21日（金） 午前10時30分～12時30分

第3回

気持ちが伝わる応募書類の書き方

—就職が上手くいくための資格を知る—

9月28日（金） 午前10時30分～12時30分 ※この講座は3回連続講座です。

- 対 象 働きはじめたいけどもやもやしている、自分らしい働き方を知りたい女性
- 定 員 20名程度
- 受 講 料 無料
- 託 児 生後3か月～未就学児の託児あり。（無料） 申し込みの際にお伝えください。
- 申 込 み 8月31日（金）までに市民協働課へ電話、FAX、メールのいずれかの方法で申込み（先着順）
FAX、メールでの申し込みの方は、①住所 ②氏名 ③電話番号を記入のうえお申し込みください。
- 照 会 先 市民協働課 ☎23-6806 FAX23-7744
メールアドレス shiminkyodo@city.seki.lg.jp



西本郷一ツ山線が8月27日に全線開通します



照会先

土木課

☎23-7790

8月27日（月）、都市計画道路「西本郷一ツ山線」（平和通3丁目交差点南から旧国道248号までの160m区間）が完成し、全線開通となります。
当日は、午前9時30分から開通式を行うほか、安桜小学校児童による鼓笛演奏や道路チョークアートイベントを実施します。（※雨天の場合、イベントは中止となります。）
一般の方の通行は、午後3時からとなります。道路開通後は、交通の流れが変わりますので、注意して通行してください。

市議会だより

市議会第2回定例会

平成30年市議会第2回定例会を、6月4日から25日までの22日間、開催しました。

この定例会では、条例関係7件、一般議案1件、補正予算6件、報告3件、議員提案3件、その他1件の、合わせて21件を審議しました。審議日程は次のとおりでした。

▼6月4日の本会議1日目は、会期を22日間と決めた後、議案の説明が行われました。

▼13日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市印鑑条例の一部を改正する条例の一部改正についてなど3件を可決しました。

また、平成30年度関市一般会計補正予算（第2号）など11件をそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。

その後、代表質問と一般質問を行い、通告者のうち4人が、当局の姿勢や方

針について質問を行いました。

▼14日の本会議3日目は、5人が一般質問を行いました。

▼15日の本会議4日目は、1人が一般質問を行いました。

▼18日・20日は各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼25日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、採決の結果、付託されたすべての議案が可決されました。

次に、議員提案の意見書2件および決議1件が審議され、いずれも可決されました。

また、各常任委員会の閉会中の継続調査を承認し、今定例会に付議された案件をすべて議了し、閉会しました。

代表質問・一般質問

地域包括支援センター

質問 機能強化の現状と今後の取組は

【答弁】

地域包括支援センターは、地域包括ケアシステム確立のため、職員の増員や、職員の資質の向上のための勉強会や研修会を行うなど機能強化を図ってきました。しかし、介護や認知症について相談できる窓口としての高齢者の認知度は、32.7%となっており、地域住民に対し、まだまだ周知・啓発を行う必要があるため、今後も広報紙などを活用し、高齢者へ周知を図ります。

また、保健・医療・福祉のネットワークづくりを進めるため、地域や関係機関との連携を強化し、情報提供や相談体制を更に強化します。特に、多職種が協働する地域ケア会議を充実し、個別ケースに関する対策の検討・情報交換、地域資源の状況や不足しているサービスなど地域の課題解決に向けて取り組めます。

地域包括支援センターの効果的な運営の継続のため、より充実した機能を実現させるよう、第三者評価を行い、PDCAサイクルの充実など継続的な評価・点検の取組を強化します。

空き家対策

質問 多目的活用機会の促進を考えては

【答弁】

空き家対策は、多角的視点に立った施策を、総合的かつ計画的に進めることが重要であり、現在、移住定住と空き家利用を結び付ける取組として、空き家バンク制度や、関ラ・ラ・ライフ応援金制度において、中古住宅の取得や中古住宅改修に対する補助金の交付を行っています。また、市街地活性化と空き店舗の活用を結び付ける取組として、市街地活性化総合支援事業補助金の交付を行っています。

このほか、空き家所有者などの問題解決を支援するため、県の空き家・すまい総合相談室とタイアップし、個別相談会を開催していますが、これらの取組は、移住定住などの特定分野、過疎地や市街地の一部などの限られた範囲を対象としていることも事実です。

空き家は、資産価値のあるものから除却すべきものまで様々であり、空き家所有者や、空き家利用希望者のニーズも様々であることから、今後、空き家対策を進めるにあたり、庁内連携をいっそう強化し、多角的視点に立ち、具体的な施策をメニュー化して進めていきます。

生涯現役促進プロジェクト

質問 具体的なプロジェクトは

【答弁】 生涯現役促進プロジェクト

は、①年齢に関わりなく活躍することができる人材づくりを目的としたアクティブシニア「元気な高齢者」の養成。②元気な高齢者が活躍できるフィールド「活躍の場」の掘り起し。③元気な高齢者と活躍の場を繋げる「相談支援」の三つの柱で展開します。

①では、生涯現役の意識啓発を図ります。9月には、広報せきに生涯現役促進プロジェクト特集を掲載し、10月には、市民向けの講演会を開催します。その他、シニア層が活躍するために役立つ講座などを開催します。また、J Aめぐみの協力を得て、10月から6か月を通して農業入門セミナーの実施、11月には、関警察署などの協力を得て、安全運転サポーター試乗会の実施を予定しています。②では、関市シルバー人材センターやハローワークと連携し、元気な高齢者の就業の場の開拓を進めます。また、地域委員会の協力を得て、地域コミュニティの中で元気な高齢者が活躍できる場の掘り起しに取り組みます。③では、高齢福祉課に生涯現役促進支援員を配置し、相談窓口を開設します。窓口では、元気な

高齢者の紹介や活躍の場の紹介、そして活躍の場へ繋げていく支援をします。

関市学校給食センター整備計画

質問 計画の進捗状況は

【答弁】

平成28年度は基本設計や予定地の測量設計などを実施し、平成29年度は、近隣自治会や市場関係者の方を対象とした説明会をはじめ、地質調査、造成設計および建築、電気設備などの実施設計を予定どおり進めています。

平成30年度の今の時期には、入札などの手続きを開始する最終段階を迎えている予定でしたが、学校給食センター改築事業費の一部に見込んでいる、国の「学校給食施設整備事業」に係る補助金の見通しが現段階では立っていないため、工事の発注が遅れる可能性が出てきています。

この学校給食センター改築事業は、総事業費約18億円という大きな事業であることから、有利な財源を活用したいと考えています。児童生徒や保護者が期待している施設であるため、なるべく早く事業を進めることを目標に、今後も国に働きかけながら必要な予算の確保に努めていきます。

総合防災訓練

質問 今年度の訓練は

【答弁】

関市総合防災訓練は、昭和58年から市内全域で主地区を巡回して行い、昨年度で合併した地域も含めた全ての地区で実施しました。そこで、今年度は、総合防災訓練の方法を見直し実施する準備をしています。

見直し方針としては、①市民の皆さんや市職員、関係団体が主会場一箇所に集まる訓練方法を変更し、各地域での防災訓練を充実して実施することにより、各地域の自助・共助のまちづくりの推進のほか、命を守る行動の習得や防災意識の向上を図ること。②関市災害対策本部の行動訓練をより実践的な内容とし、災害時における関係機関との連携、市役所各部署の役割確認、市職員の適切な行動の習得を図ること。以上2点です。

なお、今年度は10月28日を「関市防災訓練の日」とし、市内各地域で防災訓練を実施していただきたいと考えています。各地域での訓練内容として、情報伝達訓練と避難訓練、避難者報告訓練は必須訓練として実施していただき、その他に地理的な特徴や地域の実情に合った訓練として、危険箇所の確認、安否確認方法の話し合い、防災備蓄倉庫の備品を使った訓練、非常持ち

出し品の確認などの訓練を各地域で自主的に実施していただきたいと考えています。

刃物ミュージアム回廊整備事業

質問 供用開始後の観光戦略や経済効果の見込みは

【答弁】

刃物ミュージアム回廊整備事業は、文化財調査を年内に終了し、本年度中に着工できるよう進めています。

施設内では、関市の特産品の販売や刃物工房での各種体験教室、多目的ホールでの各種イベントなどを実施すること、この施設への集客を図るとともに市内の観光施設へも出かけていただけるよう、情報発信の拠点としても機能させます。また、市内循環バスとも連携し、この施設を組み込んだ路線やダイヤの充実を図ります。

この施設の整備により、観光客数は、このエリアにある刃物会館・フエザーミュージアム・関鍛冶伝承館・濃州関所茶屋の4施設で、約17万9千人と推計し、今までより約3割増を見込んでいます。また、これに伴う経済効果として、年間観光消費額は約4億1千万円を見込んでいます。

市営住宅の連帯保証人

質問 要件の緩和は

【答弁】 市営住宅への入居に際しては、入居決定者と同程度以上の収入がある方などの要件を満たした連帯保証人2名をお願いしています。市としては、緊急時の身元引受人としての連絡先として、また、家賃が未納となった場合の請求先として、今後も連帯保証人は必要と考えています。しかし、国からは、単身の高齢者など、住宅困窮者の更なる増加が見込まれることから、公営住宅の設置者に対して、保証人の確保が困難な入居希望者に対して配慮することが求められています。また、市の条例においても、「特別の事情がある」と認める者に対しては、請書に連帯保証人の連署を必要としないこととすることができると規定しており、入居決定者が、できる限りの努力をしても連帯保証人を確保できないなど、個々の状況がやむを得ないと判断した場合には、柔軟な対応に努めています。

今後、入居希望者の諸事情などを十分考慮して適切に対応していきたいと考えています。

総合斎苑わかくさ

質問 駐車場内の夜間の安全対策は

【答弁】 総合斎苑わかくさの駐車場の照明灯は、北側駐車場に6基、東側駐車場に4基が設置されています。東側駐車場については、ある程度明るさが確保されていますが、北側駐車場では、樹木が照明灯に覆いかぶさったり、照明器具の劣化や駐車場が広いことなどによる照度不足で、中央部分に行くにつれ、暗さが増す状態となっています。

幸いなことに事故の報告は受けていませんが、暗くて危険であるとの声もあるため、交通事故の防止、歩行者の安全確保、防犯対策のためにも駐車場全体を明るくする投光器型照明への切替えを行いたいと考えています。

関鍛冶伝承館

質問 鍛錬場のリニューアル内容は

【答弁】 当初の建築から34年が経過した本市の鍛錬場は、老朽化によりシャッターの不具合が頻繁に発生し、また、外壁がないため夏冬の観覧は快適とは言えないものでした。

このたびのリニューアルでは、観覧席部分の増築により、座席100席と立見席20人分程度を設置し、鍛錬の様子をゆったりと観覧できるよ

うにし、また、外壁を設けて空調設備を設置することで風雨の侵入を防ぎ、快適に観覧していただけるようにしました。さらに、モニターを設置することで、英語、中国語に対応した日本刀製作工程の解説映像をご覧いただけるようにしました。

この鍛錬場のリニューアルは、見学者の満足度を向上させることに繋がると考えています。日本刀や関鍛冶のPRとともに、この新しくなった鍛錬場のPRにも力を入れ、国内外からの、より多くの旅行者に鍛錬の見学に来ていただくことを期待しています。

合併特例債の発行期限の延長

質問 合併特例債の実績と今後の活用は

【答弁】 これまで合併特例債は、防災行政無線整備、中池公園整備、小中学校校舎耐震補強、保育園の整備、関駅西口駅前広場整備、ふれあいセンター整備など様々な事業に活用してきました。平成30年度末までの発行総額は約226億円になり、残りの発行可能額約77億円は、刃物ミュージアム回廊整備、学校給食センター整備、市民球場改修などに活用する予定です。

合併特例債の発行期限が平成31年度から平成36年度まで5年間延長されたことを受け、平成31年度までの実施を目指していた事業を見直し、各年度の事業を平準化したいと考えています。

合併特例債は交付税措置のある財政的に有利な財源であり、これまでも多額の財源を必要とする大規模事業の早期実施に役立ててきましたが、将来への財政負担にならないよう、その発行に際しては引き続き計画的かつ慎重に進めていきます。

関市議会 Q & A

Q. 本会議の会議録はどこで見ることができる？

A. 関市議会の本会議の会議録は、議会事務局で閲覧することができ、ほか、関市立図書館でも見ることが出来ます。また、関市議会ホームページにも掲載しており、こちらでは、日時、人名、キーワードなどによる検索もできますので、ぜひご利用ください。

◆関市議会を傍聴しませんか

議会はどなたでも傍聴できます。また、本会議開会時間のみ、市議会ホームページにおいて市議会ライブ中継を放送していますので、こちらもぜひご覧ください。また、議員の質問については録画配信を行っています。

■照会先 議会事務局（☎23-9068）

企業情報提供のための学生登録のご案内

若者の定住や関市企業への就職(新卒、Uターン、Jターン、Iターン)を支援するため、地元企業の情報や就職情報などを提供することを目的に「企業情報提供のための学生登録」制度をはじめました。

学生の皆さんが就職活動を考える時期に、本人または保護者に対して、郵送(自宅等)や電子メール(希望者のみ)により情報(企業説明会、インターンシップ情報等)を提供します。

情報提供をご希望される学生のみなさんの登録(氏名、学校名、卒業予定年、情報の送付先等)を募集します。

関市みんなの就職サポートセンターの公式ホームページ

URL ⇒ <https://www.seki-minsapo.net>

「企業情報提供のための学生登録」から登録ができます。

(本人同意のうえで保護者の方による登録も可能)

QRコード⇒



相談窓口〈月～金 曜日〉
午前8時30分～午後5時15分

内職相談〈毎週水曜日〉
午前10時～午後3時

相談無料 予約不要 お気軽に！

関市みんなの就職サポートセンター

関市役所 2階 商工課内

☎0575-23-7335 (直通)

セキBiz だより vol.20

Seki-Biz

営業日 火曜～土曜 (日・月・祝日休み)

相談時間 午前10時～午後5時 (正午～午後1時を除く)

ご相談は予約制で無料です。お気軽にお問合せください！

週末に起業相談
しませんか？

犬の殺処分ゼロを目指すハッピードッグチームのNPO法人設立支援

NPO法人を設立したい……



犬の殺処分ゼロが当たり前の社会を目指し2013年から尽力してきた「HAPPY DOG TEAM」代表でドッグトレーナーの田口さん。対象となりやすい高齢・病気・噛み癖などの問題行動のあるワンちゃんの保護活動を行う、プロフェッショナル集団です。保護シェルターとドッグラン、ドッグカフェ等を併設した複合施設「出逢いの森」をオープンするにあたり、NPO法人化に向けセキBizにご相談に来られました。

NPO法人設立「記者會“犬”」を開催し、各メディアに掲載

創業準備からサポートし、設立時はより効果的にPRするため保護犬と一緒に活動方針を発表する「記者會“犬”」の開催を提案。多くのメディアの注目を集めました。



12月25日 岐阜新聞、12月31日 中日新聞

注目集め新サービス開始

メディアで紹介され、飼い犬に関しての相談を多く寄せられるようになりました。このニーズを捉えて、専門家の視点で最適なアドバイスをする新サービス「犬のお悩みをワンストップカウンセリング」を提案。チラシデザインのサポートも行い、利用者拡大に繋がっています。



セキBizでは毎月第1土曜日に「週末起業相談会」を行っています。お気軽にご予約ください。

ご予約
お問合せは
お気軽に！

TEL 0575-23-3955

FAX 0575-23-3956

E-mail info@seki-biz.net

セミナーなどの開催
情報を最速でお届け！
メルマガはこちら



ビジネスヒント満載の
支援事例多数！
ブログはこちら



6月17日～7月13日にあった
市内の話題を中心にをご紹介します。

あんなこと、 こんなこと

関市イメージキャラクター
「関＊はもみん」



茶道に学ぶ

6月19日、わかくさ・プラザにおいて教職員の学びの場「トワイライトカレッジ・アクティブセミナー」が開催されました。市内の小・中学校教職員が参加し、情操教育としても注目されている「茶道」をテーマに日本文化のすばらしさや、思いやりの心を学びました。



リズムに合わせてスイミング

7月2日、元アーティスティックスイミング選手の洞戸地域おこし協力隊・杉戸美月さんが指導する「リズム水泳教室」が始まりました。全10回で、小学生を対象に、身体を柔らかくする体操や水中からのリズムに合わせてジャンプなど、これまでの経験や技術を生かした指導が行われました。



ご当地グルメずらり

6月17日、本町通りで関市ど真ん中『関』ご当地グルメ大会が開催されました。稚鮎の唐揚げやしいたけカツ、日本刀アイスなど関を代表するグルメなどが並び、大勢の来場者で賑わいました。来場者は「おいしそうなのが多くて目移りする」と悩みながら各ブースの商品を味わいました。



ダイバーシティに向けて

7月1日、性の多様性について考えるシンポジウムがわかくさ・プラザで開催されました。スーパーグローバルハイスクールの一環でLGBTの研究に取り組む関高校生が司会や運営を行い、研究活動を報告しました。市民約50人が参加して、LGBTへの理解を深めました。



命をつなぐ授業

7月13日、下有知中学校1年生が救急救命講習会に参加しました。講師は、応急手当普及員の資格を持った先生が務めました。生徒たちは、グループに分かれて、心肺蘇生法（胸骨圧迫）とAEDの使い方熱心に学んでいました。学んだ知識を家族や周りの人にも広められるといいですね。



お知らせ

催し
講座
募集
相談
案内

催し
もよし

市民活動センタープチイベント 「親子で哲学対話を体験しよう」

答えのない問いに対して、お互いの意見を聴き合い、考えの変化を楽しめます。

■日時 8月23日(木) 午後1時30分
～3時

■場所 市民活動センター(安桜ふれあいプラザ内)

■対象 小学生以上の親子

■参加費 無料

■定員 15名(先着順)

■講師 せき哲学対話「えん」

■申込・照会先 市民活動センター(☎24-7772)

第40回関市民友好 職域バレーボール大会

■期間 9月26日(水)～11月28日(水)

■場所 せきしんふれ愛アリーナ(関市総合体育館)

■種別 一般男子・一般女子(6人制)

■代表者会議 9月13日(木) 午後7時30分
せきしんふれ愛アリーナ

ナ・2-2会議室

■参加費 1チーム3000円(大会費、登録料、保険料を含む) ※代表者会議時に集金します。

■申込先 8月25日(土) までに関市体育協会(せきしんふれ愛アリーナ内 ☎23-8525 FAX23-3388)

関市民グラウンド・ゴルフ大会

■日時 8月15日(水) ▽受付・午前7時30分
※小雨決行(雨天の際の大会開催可否の確認は事務局・浅野までお願いします。)

■場所 中池公園多目的広場

■参加資格 関市在住、又は在勤で18歳以上の方 ※初心者歓迎。※スティック・ボールマーカーは貸出します。

■参加方法 当日の参加費は無料です。会場に集合。(事前の申込不要)

■照会先 関市グラウンド・ゴルフ協会事務局・浅野(☎24-0763)

秋季市民テニス大会

■日時 9月9日(日) ▽全種目Ⅱ

午前8時30分までに受け付け(参加数により受付時間を変更する場合があります) ※雨天は9月16日(日)

■場所 中池公園テニスコート

■種目 一般男・女、45歳以上男・女の各ダブルス

■資格 市内在住、在勤または在学の方および市テニス協会在籍の方

■参加料 1チーム2000円

■申込先 8月23日(木) までに参加料を添えてテニス協会(ワールドスポーツ内 ☎24-0011)

8月のイベント・祭り

■日程 ▽8月9日(木) 九万九千日Ⅱ吉田観音 ▽13日(月) 関市民花火大会Ⅱ稲口津保川河畔 ▽14日(火) 武芸川ふるさと夏まつり花火大会Ⅱ武芸川町宝見橋武儀川河畔 ▽15日(水) チンチカ力Ⅱ小屋名津保川河畔 ▽17日(金) お十七夜Ⅱ大門町 ▽19日(日) 千灯供養Ⅱ高澤観音 ▽23日(木) 地藏まつりⅡ伊勢町仲町

■照会先 観光課(☎23-7704)

【納涼盆おどり大会】

■日程 ▽8月1日(水) 貴船神社 ▽3日(金) 関市文化会館市民広場 ▽9日(木) 吉田観音参道 ▽15日(水) 本町5丁目※子どもおどりコンクール ▽17日(金) 吉田観音参道 ▽23日(木) 本町2丁目※浴衣コンクール ▽24日(金) わかくさ・プラザ交流プラザ※満月踊り

■開催時間 午後7時頃～9時

■照会先 関盆おどり保存会(一社) 関市観光協会 ☎23-6726

せき・まちかど工房ギャラリー

午前10時～午後5時

岩田十士写真展

7月31日(火)～8月5日(日)

le filrouge 成人式を彩る

8月7日(火)～12日(日) 午前10時30分～午後5時

中田剛司作陶展

8月28日(火)～9月2日(日)

■照会先

せき・まちかど工房を支援する会(本町2丁目29 ☎46-9589)

エントランスホール作品展

◆場所 わかくさ・プラザ学習情報館1階・エントランスホール
◆時間 午前9時～午後9時 小壁面

老いてもぼつぼつ展

8月1日(水)～10日(金)

関商工高校写真展

8月15日(水)～21日(火)

写遊美濃写真展

8月24日(金)～29日(水)

◆休館日 月曜日(休日を除く) ■照会先 生涯学習課(☎23-7777)

YES禁煙、 NO受動喫煙

8月2日(木)～9日(木)

関商工高校写真展

8月15日(水)～21日(火)

第67回岐阜県消防操法大会

6月3日に開催した関市消防操法大会において、洞戸第二分団が見事優勝し、郡上市で開催される「第67回岐阜県消防操法大会」に関市代表として出場します。ぜひ応援にお越しください。

■日時 8月5日(日) 午前8時45分～

■場所 郡上市明宝奥住3447-1「めいほうスキー場」

■照会先 危機管理課(☎23-7736)

第44回関市自治会対抗バレーボール大会

■期日 9月2日(日)・9月30日(日)
※予備日 9月9日(日)

■場所 せきしんふれ愛アリーナ(関市総合体育館) ※予備日の場合は中池体育館

■種目 ▽9人制バレーボール(一般男子・一般女子) ▽4人制ソフトバレーボール(混合・レディース)

■参加費 1チームにつき ▽バレーボール 3000円 ▽ソフトバレーボール 2000円

■代表者会議 8月22日(水) 午後7時～ せきしんふれ愛アリーナ2-1会議室

■その他 申込書は各自治会長へ広報せき8月号と同時配布されています。

■申込・照会先 8月16日(木)までに、申込書に参加費を添えて関市体育協会(せきしんふれ愛アリーナ内 ☎23-8525 関23-3388) また

は西部支所、各地域事務所

市民活動センター事業「関のおしゃべりカフェ」

コーヒーを飲みながら、誰もが気軽にお話しできる場として、定期的に開催しています。

■開催日時 8月9日(木) 午後2時30分～3時30分

・テーマ 「夏バテ対策について話そう」

・参加費 無料

▽8月30日(木) 午後2時30分～3時30分

・テーマ 「運動会について話そう」

・参加費 無料

■場所 市民活動センター(安桜ふれあいプラザ内)

■対象 どなたでも

■定員 10人(申し込み順)

■申込・照会先 市民活動センター(☎24-7772)



スポーツ吹き矢教室

手軽にゲームを楽しみながら、健康に良いスポーツで注目されています。

■日時 9月8日～10月27日の毎週土曜日 午後7時30分～8時30分まで(全8回)

■場所 せきしんふれ愛アリーナ(関市総合体育館) サブアリーナほか

■対象 市内在住・在勤で18才以上の方

■定員 20人(申し込み順で最低人員10人)

■参加費 3000円

■持ち物 体育館シューズ、マウスピース(無い方は110円別途必要)

■申込方法 8月31日(金) までに、関市体育協会(せきしんふれ愛アリーナ内) 窓口で参加費を添えて申し込み。

■照会先 関市体育協会(せきしんふれ愛アリーナ内 ☎23-8525 関23-3388)

夏休み青色申告会フェア

「夏休み租税教室」
「おごつかい帳をつけてみよう」

■日時 8月8日(水) 午前10時～11時30分

■場所 わかくさ・プラザ 学習情報館2階研修室2-1

■講師 青色申告会職員ほか

■対象者 市内の小学3～6年生までの親子(ただし、5、6年生は子どもだけでも可)

■参加費 無料

■定員 20組

■持ち物 筆記用具、計算機またはそろばん

「工作教室」ハーバリウムを作ろう

■日時 8月8日(水) 午後3時～4時

■場所 わかくさ・プラザ 学習情報

館2階創作実習室

■対象者 市内の小学1～6年生までの親子(ただし、5、6年生は子どもだけでも可)

■材料費 1000円

■定員 12組

■持ち物 室内用シューズ

■申込・照会先 関市青色申告会(☎23-6131 ※月～金曜日 午前9時～午後5時)

「自然の中で楽しく遊ぶためのリスク」講座

子どもたちが自然の中でめいっぱい遊べるよう、さまざまな危険と、万が一の場合の対処法について学びます。

■日時 8月18日(土) 午後1時30分～3時30分

■場所 わかくさ・プラザ「多目的ホール」(事前申込み不要)

■対象 自然の中で子どもを育てたい人など

■講師 水崎貴久彦さん(樹木医・環境カウンセラー)

■照会先 子ども家庭課(☎23-8965)

